

報道関係者各位

2017年6月12日  
株式会社日建設計  
株式会社村田製作所  
山田照明株式会社

## ワーカー自らがワークスタイルの変化に合わせ、 自由に移動・増設可能な照明計画 ライティングレール+無線制御対応照明器具で実現する 「アダプタブルライティング」のご提案

山田照明株式会社（代表取締役社長：山田光夫）は株式会社日建設計（代表取締役社長：亀井忠夫）、株式会社村田製作所（代表取締役社長：村田恒夫）と共同で、ワークスタイルの変化に容易に対応可能な照明方式「アダプタブルライティング」の開発を行いました。

アダプタブルライティングは、ライティングレール<sup>\*1</sup>を実装したオフィスで、照明器具をワークスペースに合わせた位置に取り付け、これに伴う点滅や調光、そのグループなどの制御も容易に変更、ワイヤレスで操作できるというものです。今回開発したライティングレール対応のオフィス用LED照明器具に、無線制御を組み込むことで実現しました。

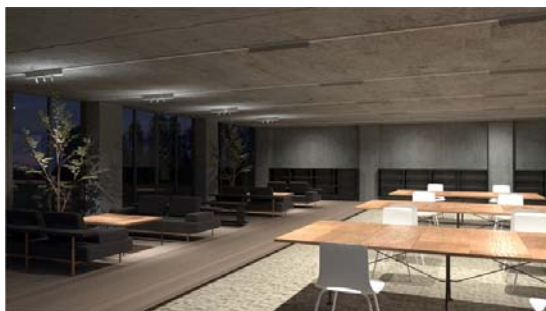
働き方改革による知的生産性向上が求められる中、全体の調和を図りつつ、ワーカーそれぞれが求める光環境を実現できる本方式は、次世代の照明手法になると考えます。

### 「どこでも」「いつでも」を実現できるライティングレール・無線制御対応照明器具

- ・ワークスタイル・ワークスペースに合わせ、最適な照明器具を最適な位置に設置、移動、増設できます。設置済みのライティングレールへの器具取付けであれば、電気工事士の資格は不要です。
- ・器具内蔵無線ユニット<sup>\*2</sup>により、点滅・調光やグループ操作などワイヤレス制御を実現します。

### オフィスに最適なミニマルなLED照明器具を開発

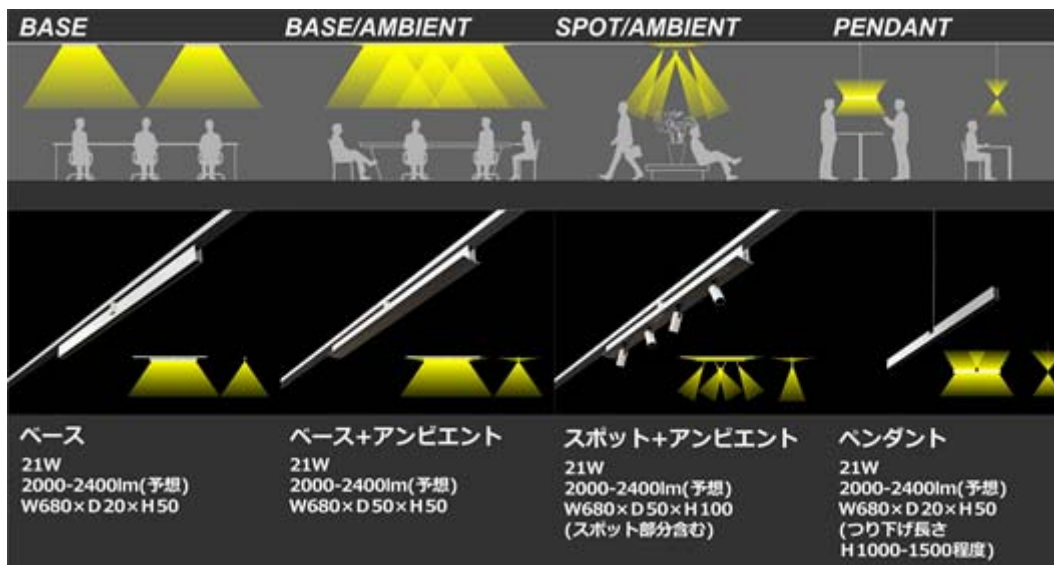
- ・オフィスで必要となる配光を厳選しました。ワークスペース、空間の明るさ感<sup>\*3</sup>、インテリアの主張など目的や照明方式に合わせて選択できます。
- ・タスクライトの定番であるZ-LIGHT<sup>\*4</sup>で山田照明が培ったミニマルデザインを、一般照明器具で実現しました。

ワイヤレス制御  
ゲートウェイエネルギーハーベスト型<sup>\*5</sup>  
スイッチ

天井にライティングレールが施工されていれば、照明の場所を気にせず、様々なレイアウト変更に対応可能

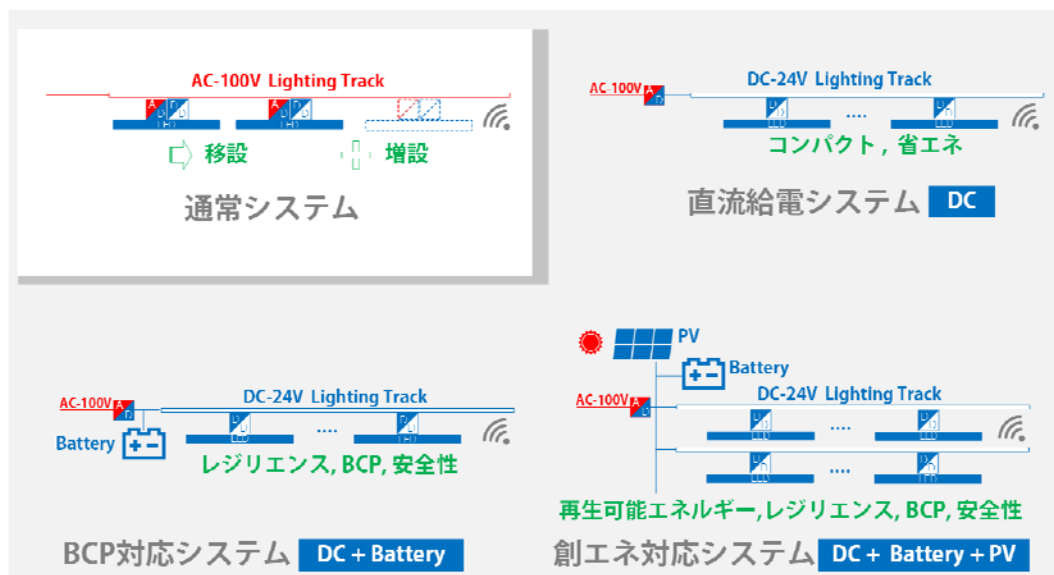
## 器具のバリエーション

- ベース照明に加え、天井を明るくするアンビエント照明、スポットライト、ペンダント照明などのバリエーションを揃えます。



## システムバリエーション

- エナジーハーベスト\*5のスイッチ、センサもラインナップします。
- 通常のライティングレールによるシステム（下図左上）に加え、省エネを進める直流給電（右上）バリエーションも検討中です。
- 直流給電の発展形としては、直流電源装置（蓄電池）を設けることでのワークスペース単位でのBCP対応（左下）、太陽光発電など創エネ連携による更なる省エネ・省CO2対応のシステム（右下）なども視野に入れていきます。



- \*1: ライティングレールは配線ダクトなどとも呼ばれ、店舗や美術館などで多く使用されている配線器具です。
- \*2: 無線ユニットは村田製作所の製品です。照明のワイヤレス制御では多くの採用事例があります。
- \*3: 明るさ感とは実際に感じる空間的な明るさであり、近年重視されている指標です。
- \*4: Z-LIGHT は山田照明のタスクライトのブランド名です。オフィスでも多くの採用事例があります。
- \*5: エナジーハーベストとは、我々の身の回りにあるエネルギーを集めて電気に変換し、小さな機器を動作させる一連の流れを指しており、電源が不要です。

※本件に対するお問い合わせは、山田照明株式会社 営業開発部 上林勝宙 までお願い致します。  
 (03-3251-2245 (部署代表), 〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-8-11)